



このはな

発行所 松山市青少年育成
支援委員協議会

発行人 会長 石丸 欣 司

会長挨拶

松山市青少年育成支援委員協議会 会長
石丸 欣 司



春の息吹を感じる季節となり、皆様には、日頃より青少年の健全育成、並びに非行防止活動、また協議会の活動に、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

近年の青少年を取り巻く環境は、コロナ禍・少子高齢化・スマートフォンやSNSの普及拡大等により、大きく変化し、子ども達が加害者、被害者になるケースが問題となっております。

闇バイト等に関わったり、詐欺被害にあつたりと青少年が重大犯罪に巻き込まれる事件が報道されるなど、大人に利用されるケースも後を絶たず、今後、身近なところでも同様の事件が発生することもあると見込まれます。

携を深め支援活動を行うことが重要です。松山市青少年育成支援委員の皆様におかれましては、この非行や犯罪被害の未然防止の活動に加え、中央街頭巡回活動や棒まつりなどの夜間の巡回活動にも、献身的に取り組んでいただき、大変心強く感じております。

令和7年10月24日(金)松山市青少年センターにおいて「SNSによる少年の加害・被害の現状とその対策」のテーマで愛媛県警察本部生活安全課の笹山さやか氏を講師に松山市青少年育成支援委員研修会が開催されました。

第2回研修会

道後中校区 鶴井 雅子

令和7年10月24日(金)松山市青少年センターにおいて「SNSによる少年の加害・被害の現状とその対策」のテーマで愛媛県警察本部生活安全課の笹山さやか氏を講師に松山市青少年育成支援委員研修会が開催されました。

それから6歳下の子どもが中学生の頃は、携帯電話をいつ持たせるか、PTAで話し合っていました。

インターネット利用は、学習に非常に役立つ、趣味の機会を広げる上でもなくてはならないものです。

センター所長挨拶

教育支援センター事務所長
越智 文子

松山市青少年育成支援委員の皆様におかれましては、日頃より青少年の健全育成、並びに非行防止活動にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

令和7年4月より、松山市教育支援センター事務所の所長として着任し、支援委員の一員として活動してまいりました。

令和8年1月26日・27日の「高千穂峡・阿蘇山」県外研修旅行は、私にとっても忘れられない感動の連続でした。

県外研修旅行

三津浜中校区 西内 利彦

令和8年1月26日・27日の「高千穂峡・阿蘇山」県外研修旅行は、私にとっても忘れられない感動の連続でした。

ことなく見入ってしまった。天岩戸神社と天安河原を訪れた際には、日本神話の舞台とされる場所の神秘的な空気、心を打たれました。

注意点について再確認することができました。少年の主張、自分の言葉で素直に訴える姿を見て感動しました。



描：佐藤鎮久

